

【第1.3版】 2021年1月29日

富士通 Japan 株式会社

目次

はじめに コープこうべ(宅配) 流通 BMS 導入テスト手順の概要	2
1 事前準備	3
2 導入テスト	6
2-1 データ受信	6
2-2 納品明細書出力	9
2-3 テスト完了報告 <mark>※必ず実施してください!</mark>	12
 本番運用開始前の準備 ※必ず実施してください! 	13
3-1 通信接続先の本番環境への変更	13
3-2 テストデータの削除	17
4 【参考】CSV/固定長ファイル出力手順	20

はじめに コープこうべ(宅配) 流通 BMS 導入テスト手順の概要

注意

テストは、iTERAN/AE の初期設定が行われていることが前提条件になります。

初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

テストでは <u>6G ポータルサイト</u>からダウンロードできる<u>「流通 BMS オンラインテスト要綱-iTERAN 版-</u>を利用します。テストを始める前にお手元にご用意ください。



以上でテスト手順は完了となります。

注意

テストは、iTERAN/AEの初期設定が行われていることが前提条件になります。 初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

1 事前準備

通信接続先がテスト環境になっていることを確認します。

① 「各種設定」ボタンをクリックします。

TERAN/AE for .NET version	8.2.4		×
	ystm ジョン システム情報 全履歴照会	初期一括設定	利用会社の登録 閉じる(F12)
	WebOrdering & Re	PARA Vers	ion 8.2.4 6G対応版
チェーン 4902345000004:コー	ブこうべ【宅配】 👤	利用会社 111111:テスト	•
データ受信			
受注			
	(履歴照会
自動データ削除:利用する データ保有期間:12ヶ月		Copyrigh t@FUJITSU FIP COF	PORATION AI Rights Reserved

② 「通信設定」ボタンをクリックします。

✿ 各種設定業務		×
	閕)る(F12)
各種設定業務メニュー		
iTERAN/AE共通設定 ◆データの退産/復元、自動バックアップ ◆データな設定した時間に自動で受信を の設定を行う ◆データの退産/復元 えケジューラ設定 道澄/復元		
コープこうべ【宅配】共通設定 ◆不要なデータの削除を行う データ整理設定 人出力レイアウト設定 グリンタ設定 グリンタ設定		
テスト用設定 ◆プシラインで送受信するための通信設 至を行う 通信設定		

③ 「詳細設定」をクリックします。

🎧 テスト用設定		_		×
			閉じ)る(F12)
テスト用設定	テスト用設定画面で行った設定は、当利用会社でのみ反映されます			
通信設定				
テスト区分設定	使用するプロトコルを選択してください。			
出荷機能設定	JX手順【ACMSLiteNeo】			
		詳細設定		

④ 「相手先 URI」が「TM125_490234500000T@ae.tradefront.ne.jp」、「相手先識別子」が「490234500000T」となっていることを確認します。

※末尾が大文字の「T」となります。

※異なる値になっている場合、上記値に変更後、「保存」ボタンをクリックします。

🎧 JX手順【ACMSliteNeo】通信設定	三画面			×
「保存(F4) キャンセル(F9)				し 閉じる(F12)
ACMSliteNeo通信アグリ設定 通信基本情報 接続先URL https: 相手先URI TM12 相手先識別子 49023 当方URI ※※※ 当方識別子 ※※※	//bmsgw.tradefront.ne.jp/jx/TM125_bs 5_490234500000T@ae.tradefront.ne.jp 4500000T ********************************			
ベーシック認証 ベーシック認証を利用する クライアント認証	5 ベーシック認証ID ベーシック認証パスワード	x000000000 x000000000		
▶ グライアント認証を利用す	(3) リライアント証明書バス クライアント証明書パスワード			
─プロキシサーバ ○ IEと同じ設定を利用 ○ 個別に設定	 プロキシサーバを利用する プロキシサーバ プロキシユーザ プロキシパスワード 			
			データ種	詳細設定

⑤ 確認が終わったら画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし「JX 手順通信設定画面」を閉じます。

⑥ 「各種設定画面」「各種設定画面」も画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし閉じます。

🎧 テスト用設定	-		×
		<mark>」</mark> 閉じる((F12)
テスト用設定	テスト用読定画面で行った設定は、当利用会社でのみ反映されます		
通信設定 テスト区分設定 出荷機能設定	通信設定 使用するプロトコルを選択してください 「JX手順【ACMSLiteNeo】 「		

♀ 各種設定業務 —	X	
	し 閉じる(F1)	2)
各種設定業務メニュー		
iTERAN/AE共通設定 ◆データを設定した時間に自動で受信を 行う設定を行う スケジューラ設定 退避/復元		
コープこうべ【宅配】共通設定 ◆不要なデータの削除を行う データ整理設定 人出力レイアウトの設定 ク各種帳票を出力するプリンタの設定を 「行う 人出力レイアウト設定 プリンタ設定		
テスト 用設定 ●オンラインで送受信するための通信該 定を行う 通信設定		

以上で"1.事前準備"は完了になります。 引き続き"2.導入テスト"を行ってください。

2 導入テスト

テストデータを使って業務の流れの確認を行います。当手順に従いテストを実施してください。

2-1 データ受信

セットされているテストデータを全て受信します。 ※iTERAN/AEではセンタにセットされている全データ種のデータを一括で受信します。 ※データ種別に受信することはできません。

「データ受信」ボタンをクリックします。

iTERAN/AE for .NET version 8.2.4				×
「「「」」」 サホートサイト お知らせ パージョン シスジ	stem 💋	初期一括設定	利用会社の登録	<mark>し</mark> 閉じる(F12)
	WebOrdering & Reporting Sy	stem versio	on 8.2.4 6G	対応版
チェーン ┃4902345000004:コープこう/	利用会社 ぐ【宅配】 <mark>→</mark> 111111	1:テスト		•
データ受信				
€ ≇	返品)		
	各種設定) 🧲	履歷照会)
自動データ削除:利用する データ保有期間:12ヶ月	Cop	pyrigh t@FUJITSU FIP CORF	PORATION AI Rights R	eserved

② 「受信開始」ボタンをクリックします。



③ 「はい」ボタンをクリックします。



④ 受信結果が全て「正常」となっていることを確認します。
 「正常」となっている場合は⑤に進んでください。
 それ以外の表示がされた場合は以下の【重要1】【重要2】を確認してください。
 ※受信ファイル数、件数は以下画面と異なる場合があります。

データ	受信結果							
								閉じる(F12)
	データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件	牧 結果		
•	受注	100357 Byte	3	175	0	正常	正常	
	返品	15675 Byte	5	30	0	正常	正常	
4								

【重要1】 ★以下画面が表示される場合、導入テストサポート担当までご連絡願います。

※導入テストサポート担当の連絡先は「かんたんセットアップガイド」の最終ページを 参照してください。



【重要2】★「受信処理にてエラーが発生しました」(以降の文言はエラー内容によって変わります) という画面が表示される場合、通信設定が間違っている可能性があります。 "かんたんセットアップガイド"「3-6.通信設定」を再度見直してください。

データ受信	>	×
	受信処理にてエラーが発生しました。(通信エラー:通信エラー)	
	HTTPパーシック認証が必要です。あるいは、HTTPユーザーとHTTPパスワード に誤りがあります。通信手順=IX手順クライアント、接続先 =ITRN_4904781330003_0010101、ファイル=受信ボックス、応答した URL=https://testae2.tradefront.nejp/X、ボート=443、メソッド=POST 、HTTPステータス=401、説明=Authorization Required、発信先 URL=https://testae2.tradefront.nejp/X、プロキシ=、HTTPユーザー =XXXXXXXXXXXX、Tロキシ=、HTTPユーザー =XXXXXXXXXXXX、HTTPパスワード=XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
	()	

⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。

🎧 データ受信	_	×
		開 じる(F12)
「帳票出力		
□ 受注受信プルーフリスト	🗆 返品受信プルーフリスト	
□ 納品先別ピッキングリスト		
□ 商品別縦並びピッキングリスト		
□ 納品明細書		
	受信開	台

以上で"2-1.データ受信"は完了になります。 引き続き"2-2.納品明細書出力"を行ってください。

2-2 納品明細書出力

【事前準備】iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、 画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし iTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

① 「受注」ボタンをクリックします。

😭 iTERAN/AE for .NET version 8.2.4				×
	stem 📁 A/情報 全履歴照会	初期一括設定	利用会社の登録	」 閉じる(F12)
	WebOrdering & Reporting S	ystem versio	n 8.2.4 6G ;	対応版
チェーン 【4902345000004:コープこうへ	利用会社 く【宅配】 - 11111	1:テスト		•
データ受信				
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	返品)		
	各種設定) (履歷照会)
自動データ削除:利用する データ保有期間:12ヶ月	Co	pyright@FUJITSU FIP CORP(ORATION All Rights Re	eserved

② 「納品リスト出力」ボタンをクリックします。

♀ 受注·出荷業務	– 🗆 X
	同 じる(F12)
受注業務メニュー	
◆受信した受注データを確認する 受注一覧 受注ファイル出力	◆受信した受注データを帳票で確認する ブルーフリスト 出力
◆伝票別、商品別で受注データを確認する 伝票番号別情報照会 商品別情報照会	
●ビッキングリストを出力する ピッキングリスト 出力	
◆出荷確定をする、納品明細書を出力する 出荷確定	

- ③ 以下のように設定後、「プレビュー」ボタンをクリックします。※事前にプリンタの電源が入っていること、A4 用紙がセットされていることをご確認ください。
 - 対象:「両方」を選択

EUDING フレビュー(F6) 開じる(F12) 出力帳票 ・納品明細書 ・約品明細書 竹品明細書のう ・こ印字される値は伝票情報の「行」(取引明細番) ・1000000000000000000000000000000000000	ි 納品リス	卜出力		-		×
出力帳票 ・ 納品明細書 ・ 約品明細書 ・ 約品明細書の ・ シンは異ない ・ に印字される値は伝票情報の「行」(取引明細番 ・ シンは異ない ・ に印字される値は伝票情報の「行」(取引明細番 ・ 、 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	印刷(F5)	三〇 プレビュー(F6)			し 閉じる(F	12)
出力条件 受信日時 · ~ · · 納品日 · ~ · · 取引先 · · 直接納品先 · 最終納品先 · 大条 · · 未発行 · · 再発行 · · · · · ·	一出力帕	[5] (・納品明細 納品明細書の 号)とは異な	ました印字される値は伝	票情報の「行」	(取引申用細番	
納品日 取引先 直接納品先 最終納品先 対象 C 未発行 ○ 再発行 ○ 両方	一出力条 受信	:件		~	•	
直接納品先 最終納品先 対象 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方	納品取引	旧 先		~	•	
最終納品先 対象 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方	直接	納品先				
対象 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方	最終	納品先				
○未発行 ○再発行 ◎両方	対象一					1
	0	未発行	○ 再発行	◎ 両方		

④ プレビュー画面が表示されたら「印刷」ボタンをクリックします。

納品明細書 (A4 縦) がプリンタより出力されたことの確認後、「閉じる」 ボタンをクリックします。 【確認】出力された納品明細書に印字ずれ等がないことを確認してください。

印字ずれ等がある場合は、プリンタ等の調整後、同じ手順で再度納品明細書を出力してください。

沿 印刷プレビュ・	-												ΠX
秋 初頁(F6) 前]	<mark>【】</mark> 頁(F2)) 次頁(F3)	於 頁(F7)	① 拡大(F10)	〇 (F1) 縮小(F1	1) 印扇) (F5)						「 閉じる(F12)
Main Report													
					納	品	明	細	書	作成日	2019/01/26	15:46:56	
# +	肉品先 センタ	÷名称 ≆一CD	生活協同約 テストセン 1001	目合コー: /ター1	プこうべ				納品日	2018年12月	23 🗆		
	取引	先様名:	(111111)	テスト	取引先 1						ページ	1 / 4	
fi	云熏No	o: 200000	1										
	行		南	i H	名			南山	i品コード ANコード	入数	ケース数	合計バラ数	
	01	テスト商品	001					421001	1 316800001	10	12	120	
	02	テスト商品	002					421002	2 316800002	5	20	100	
	03	テスト商品	003					421003	316800003	1	50	50	
	04	テスト商品	004					421004	1	5	6	30	
	05	テスト商品	005					421008	5	2	20	40	
	06	テスト商品	006					421006	316800006	- 1	10	10	
	07	テスト商品	007					42100	7	10	10	120	
-	08	テスト商品	008					421008	3	5	20	120	
	09	テスト商品	009					421009	316800009	1	50	50	J
Current Page No	o.: 1				Total P	age No.	: 8			Zoo	m Factor: 100%		

⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。

😭 受注·出荷業務	- <u> </u>
	開 じる(F12)
受注業務メニュー	
◆受信しを受注データを確認する 受注一覧 受注ファイル出力	◆受信した受注データを標票で確認する ブルーフリスト 出力
◆伝票別,商品別で受注データを確認する 伝票番号別情報照会 商品別情報照会	
◆ピッキングリストを出力する ピッキングリスト 出力	
◆出荷確定をする、納品明細書を出力する 出荷確定	

以上で"2-2.納品明細書出力"は完了になります。

引き続き"2-3.テスト完了報告"を行ってください。

【重要】実際の運用時に納品明細書を出力する場合は以下のように出力条件をご指定ください。

品リスト出力	- 🗆 X	
に (F5) ブレビュー(F6)	<mark>」</mark> 閉じる(F12)	
比力帳票 ────────────────────────────────────		
納品明細書の「行」に印字される値は伝票情報の「行 号)とは異なります。	」(取引明細番	
		/ 出力する条件を指定してください。
		例)今日受信した発注データだけの納品明細書を出力する場
出力条件		⇒「受信日時」で今日受信した日時を選択してください。
受信日時		
	-	
直接納品先		
最終納品先		出力する対象を以下から指定してください。
1条		未発行:一度も発行していない発注データだけを対象とする。
 ○ 未発行 ○ 再発行 ○ 両方		再発行:既に発行した発注データだけを対象とする。
		西士 人工の形法ゴークな対角レナス

2-3 テスト完了報告 ※必ず実施してください!

① 印刷された納品明細書に印字ずれ等がないことの確認後、テスト完了報告をメールで行います。

メール宛先: <u>fip-coopkobe-bms@dl.jp.fujitsu.com</u> メール件名:コープこうべ宅配 iTERAN テスト完了報告 メール文面:

○月○○日 ○○株式会社 担当者氏名 取引先コード:○○○○○○

発注/返品データ共に正常に受信でき、 納品明細書が出力できました。

※上記文面でなくても問題ありませんが、貴社で iTERAN のテストが完了したことが分かる文面と してください。

以上で"2-3.テスト完了報告"は完了になります。

3 本番運用開始前の準備 ※必ず実施してください!

本番運用開始前に通信接続先を本番環境に設定します。

3-1 通信接続先の本番環境への変更

① 「各種設定」ボタンをクリックします。

TERAN/AE for .NET vers	ion 8.2.4					×
	system			初期一托設定	利用会社の登録	月 にろ(E19)
24 F24F 03096 7		± NØJERR 34		108245	TURDERLUNER	1710/20(112)
	WebC	Ordering & Re	porting System	versio	n 8.2.4 6 0	G対応版
チェーン			利用会社			
4902345000004:=	コーブこうべ【宅	15日 - 15日	111111:テン	スト		•
データ受信						
		185				
		各種設			履歴照会	
自動データ削除:利用する データ保有期間:12ヶ月			Copyrigh te	FUJITSU FIP CORPO	ORATION AI Rights	Reserved

② 「通信設定」ボタンをクリックします。

♀ 各種設定業務	
	<mark>し</mark> 閉じる(F12)
各種設定業務メニュー	
iTERAN/AE共通設定 ◆データな設定した時間に自動で受信を 行う設定を行う ↓ ブジューラ設定 道選/復元	
コープこうべ【宅配】共通設定	
 ◆不要なデーダの単脈を行う データ整理設定 ・A出力レイアウト設定 ・合音種領票を出力するフルンタの設定を 行う ブリンタ設定 	
テスト用設定 ◆ ならへいで送気信するための通信該 通信設定	

③ 「詳細設定」をクリックします。

る(F12)

④ 「相手先 URI」を「TM125_4902345000003@ae.tradefront.ne.jp」、「相手先識別子」を「4902345000003」に変更後、「保存」ボタンを押下します。保存完了後、「閉じる」ボタンを押下します。

相手先 URL:

「TM125_490234500000**T**@ae.tradefront.ne.jp」→「TM125_490234500000<mark>3</mark>@ae.tradefront.ne.jp」 相手先識別子:

 $\lceil 490234500000^{\mathsf{T}}
floor \rightarrow \lceil 490234500000^{\mathsf{3}}
floor$

※末尾の「T」を数字の「3」に変更します。

₩ X手順[ACMSliteNeo]通信設定画面	×
「保存(F4) (保存(F4) キャンセル(F9)	<mark>し</mark> 閉じる(F12)
(保存(F)) キャンセル(F9) ACMSIlteNeo1 「リ設定 通信基本情報 株洗先URL 抽手先URI TM125_4902345000003@eactradefront.ne.jpl 相手先識別子 4902345000003 当方 URI 1000000000000000000000000000000000000	開じる(F12)
プロキシパスワード	如種詳細設定

⑤ 「各種設定画面」「各種設定画面」も画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし閉じます。

🎧 テスト用設定	-		×
		見じる((F12)
テスト用設定	テスト用読定画面で行った読定は、当利用会社でのみ反映されます		
通信設定			
テスト区分設定	(使田はスプロトコルを)溜坊してください)		
出荷機能設定	JX手順[ACMSLiteNeo]		
	目羊纲語改定		

以上で、「3-2.通信接続先の本番環境への変更」は完了になります。 引き続き「3-3.テストデータの削除」を行ってください。

3-2 テストデータの削除

【重要】本番運用開始後、iTERAN/AEからCSV/固定長形式のファイルを出力する必要がある 場合は、「4 【参考】CSV/固定長ファイル出力手順」をテストデータ削除前に確認してください。 ※テストデータを削除してしまうと、ファイル出力の確認ができません。

※本番運用開始後、ファイル出力機能をご利用されない場合は、このままテストデータ削除を行って ください。

① 「データ整理設定」ボタンをクリックします。

♀ 各種設定業務 -		×
	閉じ	<mark>ළ</mark> බේ(F12)
各種設定業務メニュー		
iTERAN/AE共通設定 ◆デークな設定した時間に自動で受信を 行う設定を行う スケジューラ設定 退澄/復元		
コープこうへ【宅配】共通設定		
 ◆不要なデータの削減を行う ・データ整理設定 ・メ出力するファイルレイアウトの設定を うり、 入出力レイアウト設定 ・ク型理設定 ・ク型理設定 		
テスト用設定 ◆オンラインで送受信するための通信設 定を行う 通信設定		

② 「保有期間」を「0」に変更後、「データ整理実行」ボタンをクリックします。
 ※「保存」ボタンはクリックしないでください。

🏭 コープこうべ【宅配】共通設定	– 🗆 X
	厦 閉じる(F12)
コープこうべ【宅配】共通設定	コープこうべ【宅配】共通設定画面で行った設定は、全ての利用会社に共通で設定されます
データ整理設定	保有期間語改定 データの(保有期間を、0~12ヶ月の範囲で設定します (保有期間 ○ ・ ヶ月 保存 データ整理実行 設定した(保有期間を起えたデータを削除する場合は、 以下のピデータ整理実行」ポタンを押してください
	※データの壁理は、データ量によって時間がかかる場合があります データ整理実行 自動データ削除機能を利用するに設定すると、設定した保有期間を超えたデータを ITERAN/AE終了時に削除します C 自動データ削除機能を利用する (保存) (保存

③ 「はい」をクリックします。



④ 「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。

🎧 コープこうべ【宅配】共通設定	- <u> </u>
	<mark> </mark> 開しる(F12)
コープこうへ【宅配】共通設定	コープこうべ【宅配】共通設定通販で行った設定は、全ての利用会社に共通で設定されます
データ整理設定	(保有期間設定 データの)保有期間を、0~12ヶ月の範囲で設定します (保有期間 ○ → ヶ月 保存 ジーク整理実行 設定した(保有期間を超えたデータを削除する場合は、 以下のデータ整理実行コポタッを押して(ださい、 ※データの整理は、データ量によって時間がかかる場合があります デーク整理実行
	自動デーダ呼吸設定 自動デーダ呼吸機能を利用するに設定すると、設定した保有期間を超えたデータを TERAN/AE終了時に育販します C 自動データ削除機能を利用しない C 自動データ削除機能を利用する 保存

⑤ 念のため「保有期間」が「0ヵ月」以外になっていることを確認します。「データ整理設定」ボタン をクリックします。

【注意】「保有期間」が「0ヵ月」になっていると全データが削除対象となってしまうため、必ず確 認してください。

Sa 各種設定業務	- 🗆 X
	開 じる(F12)
各種設定業務メニュー	
iTERAN/AE共通設定 ◆データを設定した時間に自動で受信を 行う規定を行う ▲データの退産/復元。自動バックアップ の設定を行う よケジューラ設定 追避/復元	
コープこうべ【宅配】共通設定 ◆不要なデータの削除約行う データ整理設定 人出カレイアウト設定 プリンタ設定 プリンタ設定	
テスト用設定 ●からインで送受信するための通信設 定を行う 通信設定	

⑥ もし「0ヵ月」になっていた場合は「12ヵ月(推奨)」に変更後、「保存」ボタンをクリックしてください。確認後、「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。

コープこうべ【宅配】共通設定	- 🗆 X
	<mark>ア</mark> 閉じる(F12)
コープこうべ【宅配】共通設定	
データ整理設定 プリンタ設定 入出カレイアウト設定 マスタ自動登録設定	保有期間設定 データの保有期間を、0~12ヶ月の範囲で設定します 保有期間 12 → ヶ月 データ整理実行 設定した保有期間を超えたデータを削除する場合は、 以下の『データ整理実行』ボタンを押してください ※データの整理は、データ量によって時間がかかる場合があります
	「自動データ削除設定 「自動データ削除機能を利用する」に設定すると、設定した保有期間を超えたデータを iTERAN/AE終了時に削除します ○ 自動データ削除機能を利用しない ・ 自動データ削除機能を利用する

⑦ 「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。

論 各種設定業務	- <u>- ×</u>
	同 じる(F12)
各種設定業務メニュー	
iTERAN/AE共通設定	
コープこうべ【宅配】共通設定 ◆入出力するファイルレイアウトの設定を 行う ◆各種帳票を出力するプリンタの設定を 行う データ整理設定 人出力レイアウト設定 プリンタ設定	
<mark>テスト用設定</mark> ◆オジインで送受信するための通信該 定を行う 通信設定	

以上で、「3-2.テストデータの削除」は完了になります。

以上で全ての手順は完了となります。

右上の「閉じる」ボタンをクリックして iTERAN/AE を終了してください。

4 【参考】CSV/固定長ファイル出力手順

当手順は受信した発注データを CSV/固定長形式でファイル出力する手順になります。 ファイル出力する必要がない場合は実施して頂く必要はありません。

① 「受注」ボタンをクリックします。

ITERAN/AE for .NET	version 8.2.4				×
		tem 💋	20月1	✓括設定 利用会社	の登録 閉じる(F12)
		WebOrdering &	RANA Reporting System	version 8.2.4	6G対応版
チェーン 490234500000)4:コープこうべ	【宅配】 -	利用会社 111111:テスト		-
データ愛		-	, 返品		_
自動データ削除:利用	193		種設定	履歴照会	
テータ保有期間:12ヶ)月 ⁻		Copyright@FUJIT	SUFIP CORPORATION A	I Rights Reserved

② 「受注ファイル出力」ボタンをクリックします。

🔐 受注·出荷業務	– 🗆 🗙
	同 じる(F12)
受注業務メニュー	
 ◆受信した受注データを確認する 受注一覧 受注ファイル出力 	◆受信した受注データを帳票で確認する ブルーフリスト 出力
◆伝票別、商品別で受注デー/9を確認する 伝票番号別情報照会 商品別情報照会	
◆ビッキングリストを出力する ビッキングリスト 出力	
◆出荷確定をする、納品明編書を出力する 出荷確定 初品リスト出力	

③ 以下手順でファイルを出力します。

受注データファイル出力	– 🗆 X
	開 じる(F12)
-出力ファイル形式 ● CSV形式	1. 出力するファイルの形式を選択してください
C 固定長	2. 出力する条件を選択してください
出力条件 受信日時 納品日 取引先 直接納品先 最終納品先	 ・ ・ ・ ・ 3. 出力するファイルパスを入力してください
出力ファイルパス	参照 出力処理開始
	4.「出力処理開始」ボタンを押下してください

以上になります。ファイル出力完了後は「閉じる」ボタンで画面を閉じてください。

ご注意

・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。

- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2021